

基調講演

産業保健近未来図

5月11日（木） 11：30～12：00

第1会場（TFT ホール 1000）

座長：圓藤 吟史（中央労働災害防止協会 大阪労働衛生総合センター）

演者：柳澤 裕之（東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座）

基調講演

座長略歴

圓藤 吟史（えんどう ぎんじ）

1973年 大阪市立大学理学部物理学科卒業

1981年 名古屋市立大学医学部卒業

1983年 大阪市立大学 助手

1993年 大阪市立大学 教授

2015年 大阪市立大学 名誉教授

2015年 株式会社クボタ 枚方製造所産業医

2016年 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター所長代理

1973年～ 日本産業衛生学会 会員

1993年～ 日本産業衛生学会 理事・監事 理事長

基調講演

基調講演 産業保健近未来図

柳澤 裕之

東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座

本年度の学会は、第 90 回という節目にあたることから、メインテーマを“産業保健近未来図”として、来るべき第 100 回に向けて今後 10 年間に労働衛生が向かうべき道筋や取り組むべき課題を取りあげております。

近年、office automation 化や factory automation 化に伴い、労働環境は目まぐるしく変化する一方で、株式会社クボタのアスベスト問題、大阪の印刷会社で発生した胆管がん、福井の染料・顔料原料製造工場で発生した膀胱がんなど、化学物質による健康障害が表面化しております。また、東日本大震災、それに続く熊本地震の発生で、職場の災害対策の強化が求められております。2015 年 12 月からストレスチェック制度が始まり、労働者の健康保持増進の取り組みも、新たな時代に入りました。最近では、慢性疾患を抱えた労働者に対する就労と治療の両立支援や今後の健診のあり方などの議論が進められました。第 90 回学会では、働く人の健康増進、未来への慈恵と福祉の実現に向けて、活発に議論し、意見交換することを目的としています。この開催趣旨を理解していたき、プログラムを楽しんでいただくために、基調講演では 3 日間行われる教育講演、シンポジウム、フォーラムなどの内容を概説します。

略歴

柳澤 裕之（やなぎさわ ひろゆき）

【略歴】

1982 年 東京慈恵会医科大学 卒業
 1986 年 群馬大学大学院医学研究科（社会医学系衛生学専攻）修了
 1987 年 東京大学医学部文部教官助手（衛生学教室）
 1988 年 ワシントン大学医学部腎臓内科（米国、セントルイス）留学
 1995 年 埼玉医科大学医学部助教授・教授（衛生学教室）
 2007 年 東京慈恵会医科大学医学部教授（環境保健医学講座）

【受賞歴】

1996 年 社会厚生事業助成金賞
 1997 年 日本衛生学会 奨励賞
 2001 年 日本微量元素学会 野見山賞
 2013 年 緑十字賞
 2014 年 日本微量元素学会 学会賞
 2016 年 日本衛生学会 学会賞